



AI Progress Report

March 2024

主要な統計

37%

AIはワークフローを劇的に変える革新的ツールであると考える企業の割合

69%

ビジネスアプリケーションのAI機能を使用している企業の割合

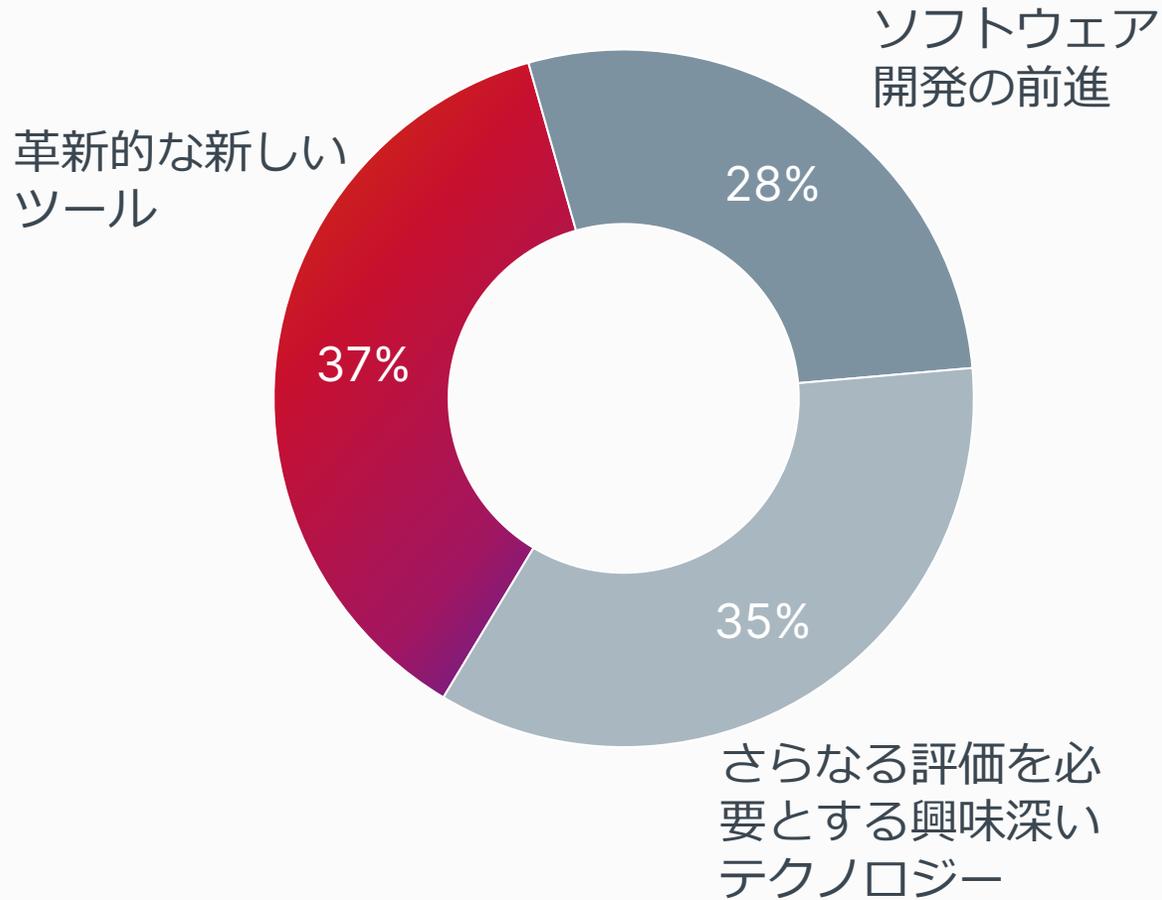
#2

「自動化」に次ぐ「基礎知識」はAIトレーニングにおいて2番目の優先事項

46%

AIと人のバランスが主な課題になると考える企業の割合

AIに関する一般的見解



AI は、この10年間で大きく取りざたされたテクノロジーの1つです。AIのハイプは、変革の可能性に基づくところが大きいですが、ビジネスの場で実現するのは必ずしも簡単ではありません。こうした状況は組織の視点にも反映されていて、AIを革命的なテクノロジーと見なす企業と、より慎重な視点を持つ企業が存在します。

AIはさまざまな意味を持つ

51%
マシンラーニング

61%
生成AI

32%
有益なもの

48%
自動化

27%
大規模言語モデル

23%
自然言語処理

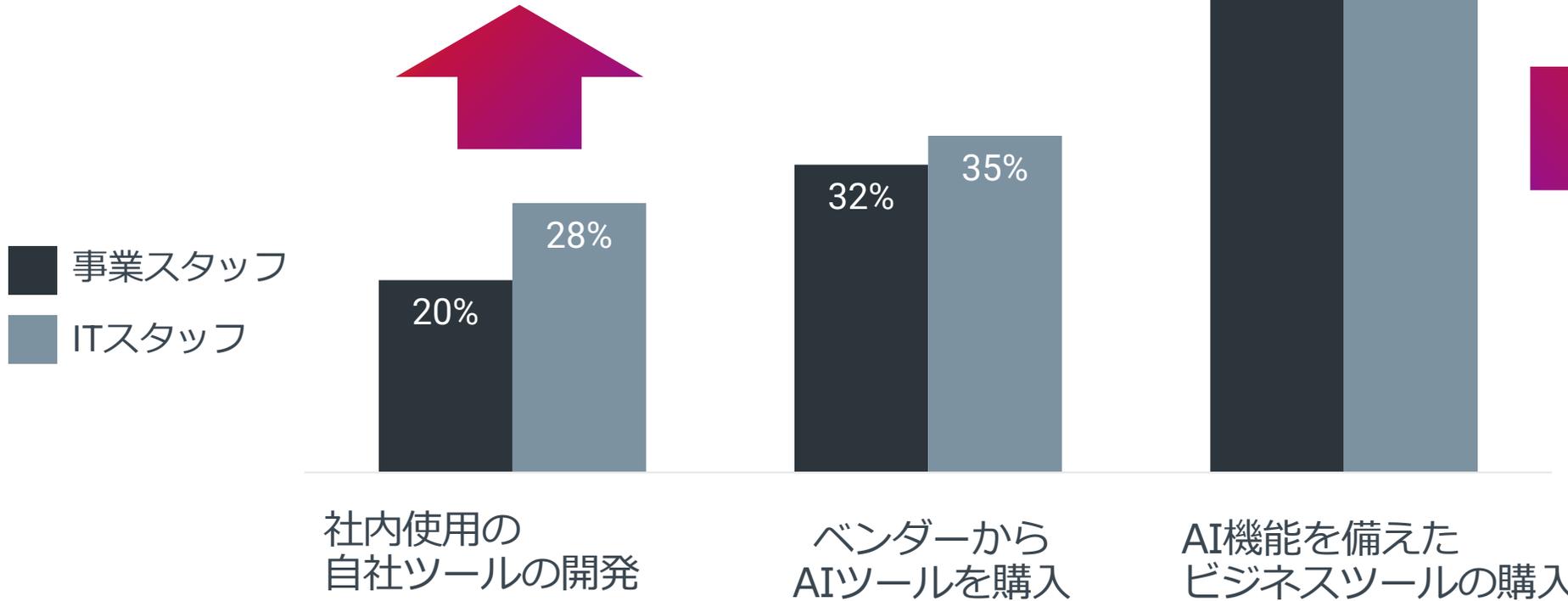
19%
確率

12%
間違いを起こしやすい

10%
破壊的

購入 vs. 構築

ITスタッフは内部開発の取り組みをより意識している…



…しかし、主流なアプローチはAIをソリューションに統合すること

多くの用途で使われるAI

自動化

67%

データ分析

63%

サイバーセキュリティ

61%

チャットボット

57%

ソフトウェア開発

57%

コンテンツ作成

57%

財務モデリング

54%

AI 導入の課題

AI/人の最適な相互作用の決定

46%

AI実現のためのインフラストラクチャコスト

45%

サイバーセキュリティ/プライバシーの懸念

45%

適切なデータセットの構築

37%

AIツールへの適切なインプットの提供

34%

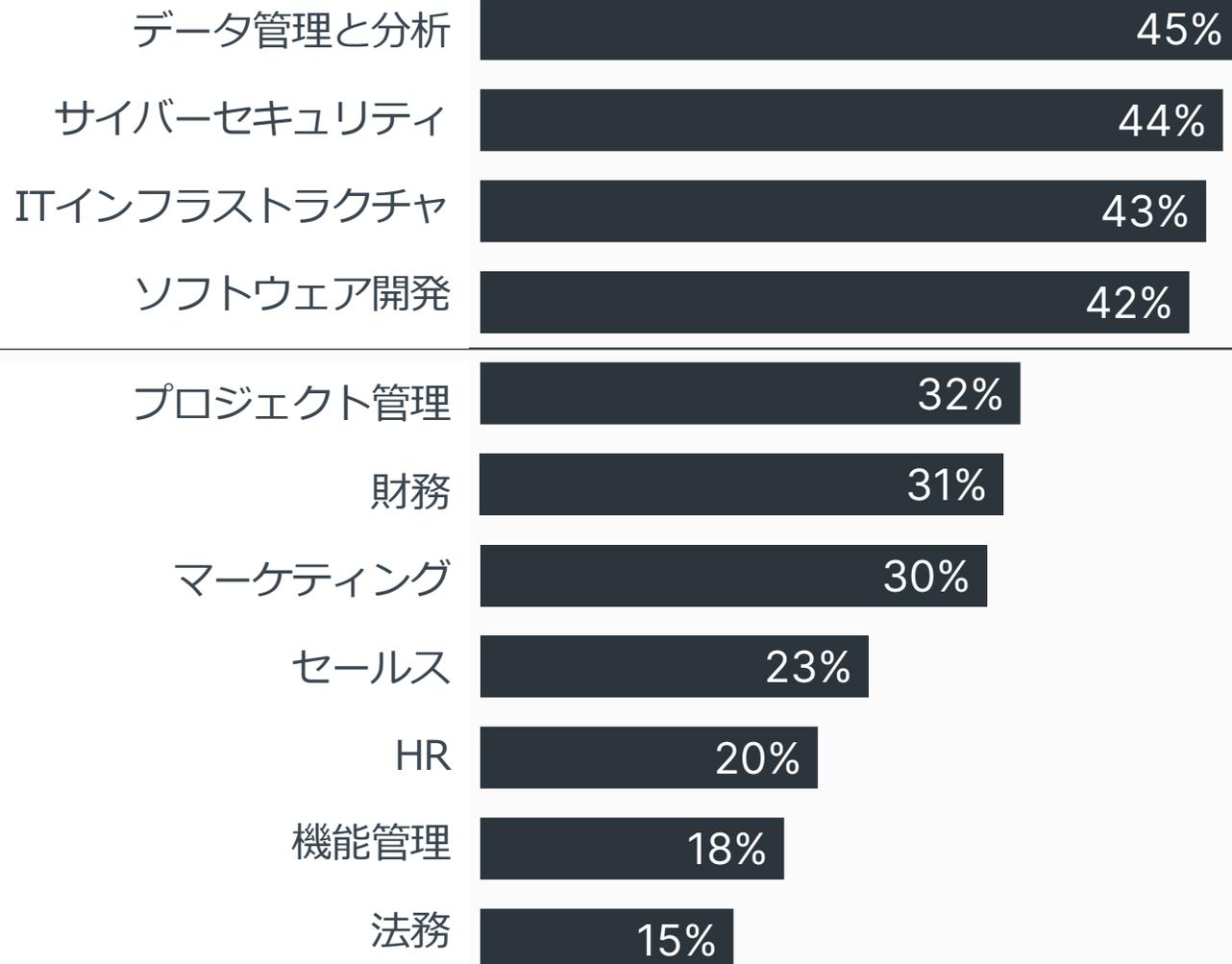
明確なユースケースの特定

34%

AIのアウトプットの適切な評価

33%

AIニーズのある機能分野



テクニカル分野

AIスキルに対する需要
が最も高い

重要なAIスキル

データ

44%

分析にAIを使用

38%

インプットデータの管理

36%

アウトプット評価

33%

プロンプトエンジニアリング

ソフトウェア

36%

AIアシストコーディング

26%

AIアルゴリズムの作成

サイバーセキュリティ

37%

脆弱性の理解

34%

サイバーセキュリティの改善

インフラストラクチャ

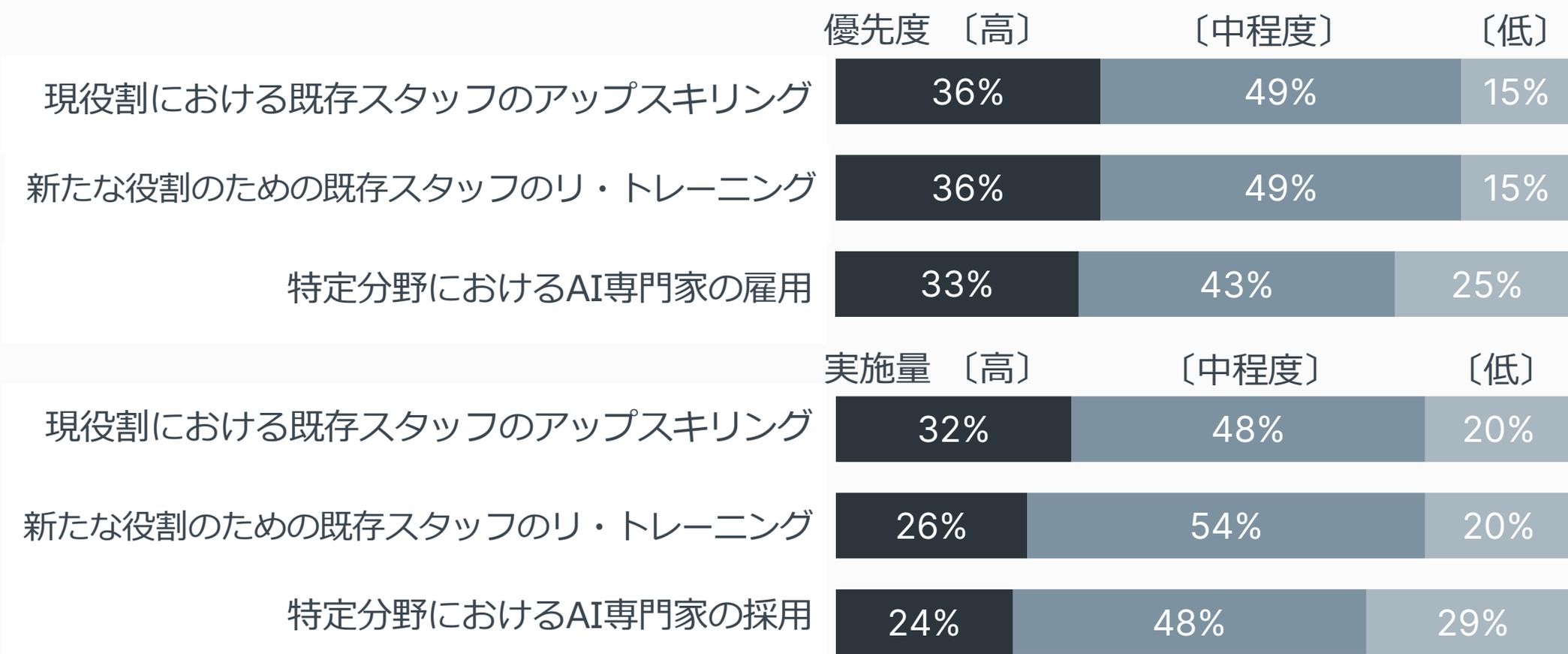
33%

自動化システム

32%

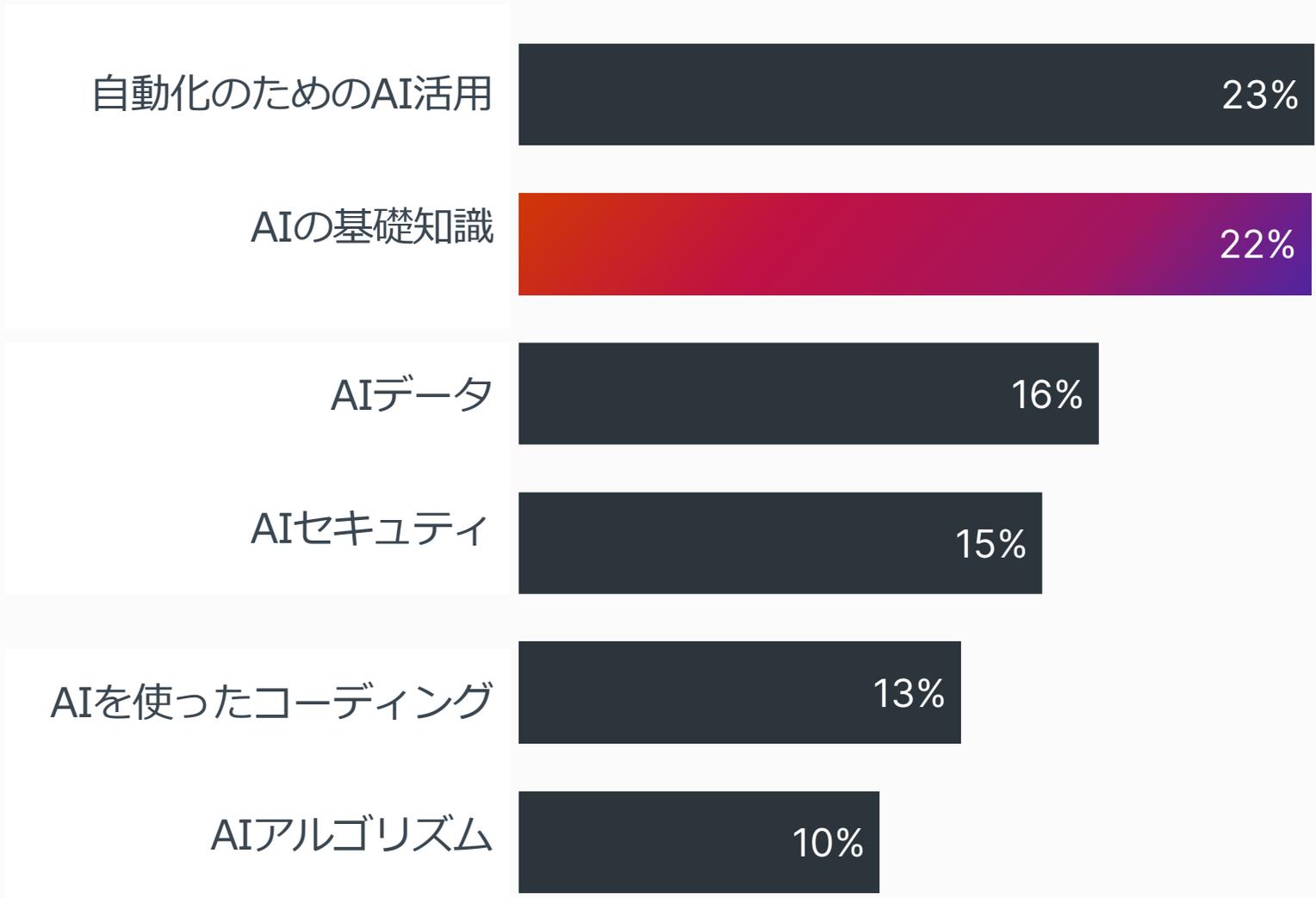
アーキテクチャの計画

AIスキルギャップに対する取り組み



専門家の採用は、既存スタッフのトレーニングと比べて優先度は高くはありません。しかし、急速に変化する環境においてスキルギャップを埋めるためには、引き続き重要な検討要素となります。

AIトレーニングにおける優先事項

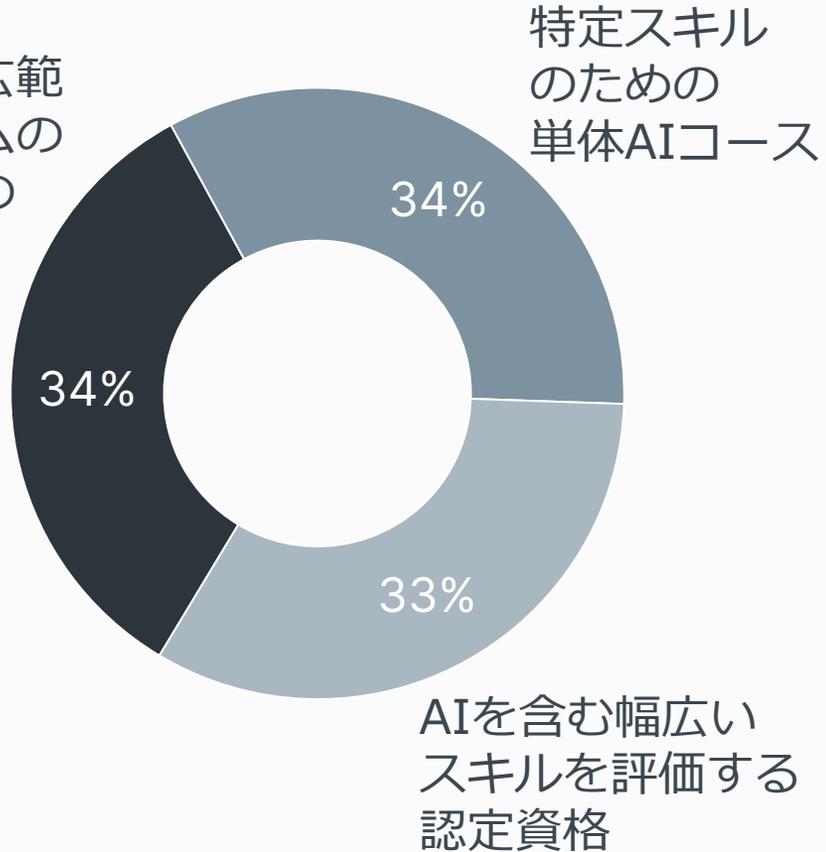


テクニカル/非テクニカル
問わず、あらゆる職務に
適用可能

AIトレーニングに対する期待

形式

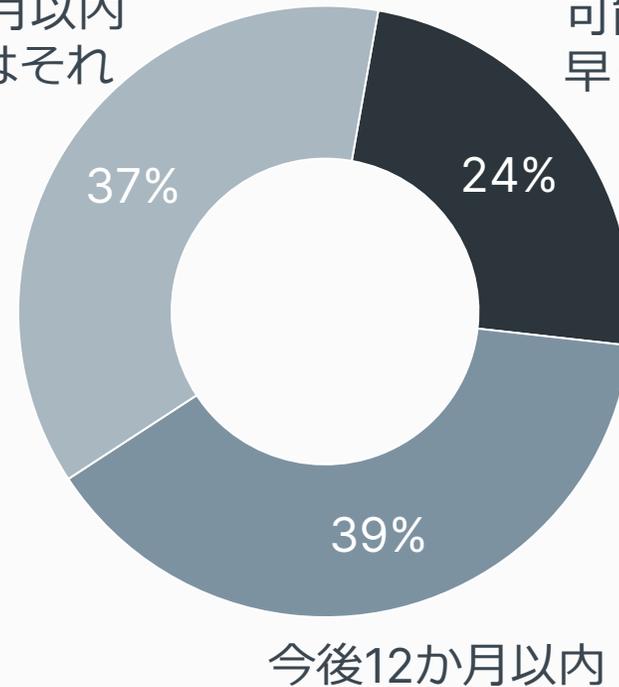
役割ごとの広範
カリキュラムの
一部としての
AIコース



タイミング

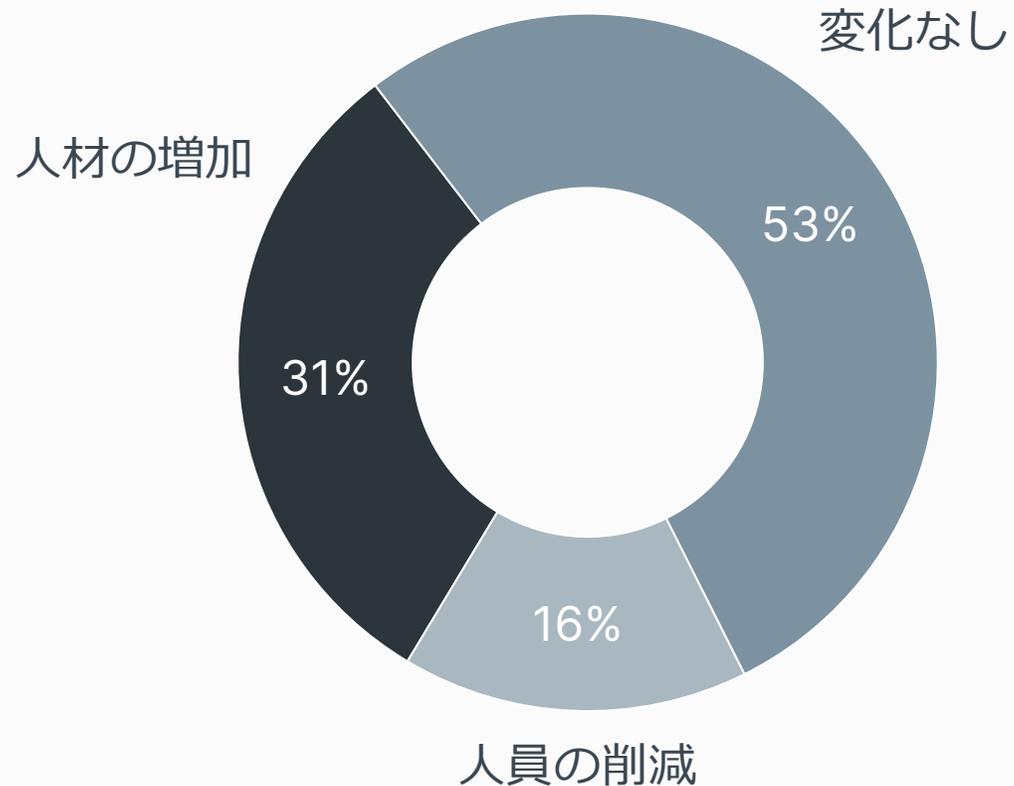
24か月以内
またはそれ
以上

可能な限り
早く



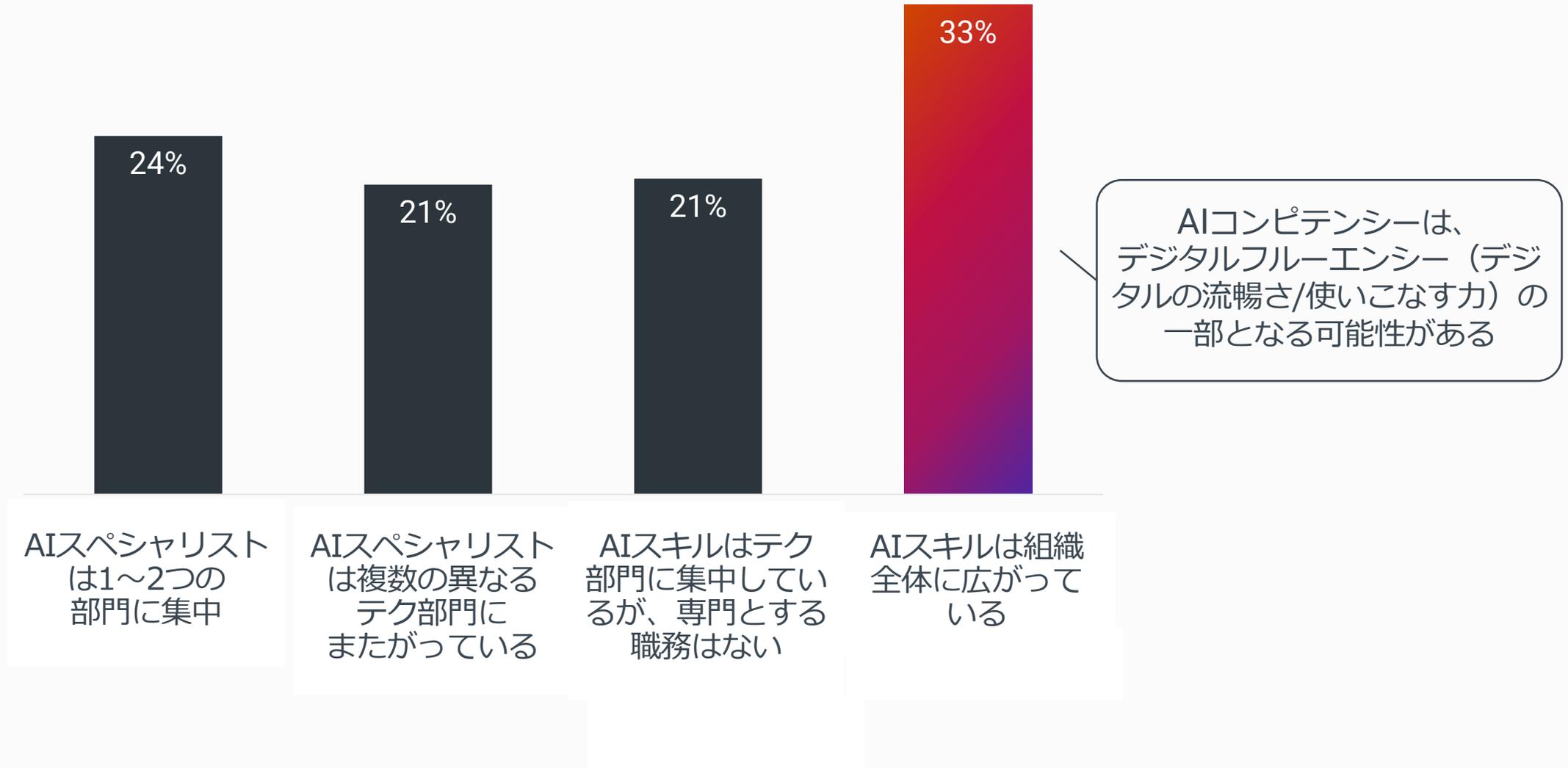
35% 大企業
20% 中規模企業
19% 小規模企業

AI後の人材確保に対する期待



人材確保に関する初期の見解は、これまでの調査でも見られた傾向があり、企業はテクノロジーによって、既存の労働力を削減するのではなく、むしろ補強することを期待しています。この分野や常に変化し続けるでしょう。調査回答者は現在、40%強のタスクが効率的に自動化されるだろうと推定しており、この比率は、労働者の数と個人に期待される職務の両方を推進する要因となります。

AIスキルの分布



調査手法

CompTIAのAI Progress Reportは、AIに関する見解とテクノロジー導入の初期段階について洞察を提供します。

北米内における定量的調査は、2024年2月にチャネルプロフェッショナルを対象としたオンライン調査から構成されています。合計521名の回答者が調査に参加し、95%の信頼性でのサンプル誤差は $\pm 4.4\%$ ポイントでした。サンプリングエラーは、データのサブグループほど大きくなります。

どの調査でもそうであるように、サンプリング誤差は起こり得る誤差の原因の一つにすぎません。非サンプリング誤差を正確に計算することはできないため、その影響を最小限におさえるために調査設計、データ収集と処理のあらゆるフェーズで予防措置が講じられています。

CompTIAはすべての内容および分析に責任を負います。当調査に関する質問は、CompTIA Research and Market Intelligence research@comptia.org までお問い合わせください。

CompTIA は市場調査業界のInsights Associationの一員であり、世界的に尊重されているその標準および倫理規定を順守します。